

植木エリア

田原坂・西南戦争戦跡コース

近代日本の夜明けと言われる西南戦争。その激戦地となった田原坂公園をスタートし、戦跡を巡る約5Kmの起伏のあるコースです。リニューアルオープンした新資料館での映像・音・ジオラマによる体感展示の観賞をはじめ、戦跡を目と肌で感じながら、併せて四季折々の景色も楽しめます。体力に自信のある方や時間に余裕がある方は、Bコース(約7.6Km)にも挑戦してみてください。



① 田原坂公園

田原坂公園は、今では桜やツツジの名所として知られる公園です。しかし、田原坂の戦いでは17昼夜にわたる戦闘が繰り広げられた激戦地でもあります。園内には弾痕の家(復元)や慰霊碑があり、往時の戦いを知ることができます。〈国指定史跡〉

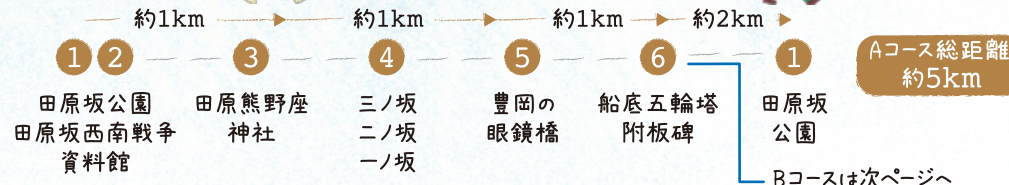


公園の中を通ります。
公園の拡大図は
24ページをご覧ください。

② 田原坂西南戦争資料館



田原坂西南戦争資料館は、国内最後の内戦である西南戦争に至る経緯や時代背景、戦いの様子などについて資料展示する、近代日本の夜明けを学び伝える歴史学習施設です。これらの展示をとおして当時の人々の息吹を感じ、また、日本が物心ともに近代化していく歩みを知っていただければ幸いです。【お問合せ】096-272-4982



③ 田原熊野座神社



境内は薩摩軍の陣地で、発掘調査の結果、多くの小銃弾や薬莢、四斤砲弾片が発見され、至近距離で銃撃戦が行われたことが判明しました。弾痕のある石灯籠などがあり、当時の戦いのすさまじさを今に伝えています。平成27年の台風15号で破損し伐採された樹齢200年以上の杉の幹からは、銃弾や大砲の弾の破片が複数発見されました。

④ 田原坂本道(一ノ坂、二ノ坂、三ノ坂)



田原坂の上から豊岡の眼鏡橋との標高差は、約80mで1.5kmの曲凹道が続く。当時はこの道だけが火砲をひいて通れる道幅があり、政府軍は熊本城を目指しました。戦略上の要地であり、この坂道を中心とした一帯が激戦の舞台となりました。〈国指定史跡〉

7 七本柿木台場・薩摩軍墓地

明治10年3月初旬から4月中旬までの、田原坂周辺の戦いで戦死した薩摩軍や熊本隊の兵士311名が埋葬されました。もとは薩摩軍の重要な陣地で、3月20日にここを突破されたことが、田原坂が落ちるきっかけになりました。



Bコース

体力に自信がある方、お時間のある方、約4.6km延長のBコースにチャレンジ!! 総距離7.6kmのコースです。

曲り角!



曲り角!



七本柿木台場・薩摩軍墓地

リサイクル
プラザ

運が良ければ、3月に
ハウス内の桃の花の香りが
ただよってくるかもしれません。

七本官軍
墓地

8 七本官軍墓地

西南戦争で戦死した政府軍の鎮台や近衛の軍人、軍夫、警察官を埋葬した官軍墓地です。この墓地には2月20日から4月20日までの、田原坂や向坂、植木、吉次、木留、滴水などで戦死した300名が埋葬されています。〈県指定文化財〉



Bコース総距離
約7.6km

MEMO

遠方に国指定史跡の
半高山、吉次峠、横平山などの
戦跡があります。

曲り角!



JRから見える
「田原坂」の看板

JR鹿児島本線

Bコースは
ブルーの道を!



前ページからの
つづき

巖島神社

船底五輪塔附板碑

田原坂公園
田原坂西南戦争資料館
START&GOAL

商店

